

サーキットで鍛えたオーリンズなら どんな走りでも安心の性能を発揮。

現在ではオーリンズのショックが当たり前のようにスポーツスターに装着されている。そればかりかビッグツイン系車種用モデルまでがデビューしている。ところで、そのスポーツスター用オーリンズを日本で開発したのが天田昭治さんなのだ。スポーツスターレースが始まった頃にレースに参戦。シリーズチャンピオンを獲得したこともある実力派ライダーだ。まだスポーツスター用オーリンズショックのラインナップが無い時だったが、販売元であるラボ・カロツェリアは天田さんにショックを供給。レースでの結果やフィードバックのデータを蓄積し、それをフィードバックして公道用ショックが誕生したというわけ。右の

写真は筑波サーキットを走る天田さん+スポーツスター883。そして左の写真は当時装着されていた車高を伸ばしたレース専用のプロトタイプである。現在のスポーツスター用オーリンズの隆盛は、天田さんあってこそと言っても過言ではない。



36PL
¥93,450
お問合せ ☎

別体式リザーバータンクを備えた36mm径ピストン内蔵ツインショックタイプ。ガスとオイルを隔てるフリーピストンリザーバータンクに内蔵。3段階カム式スプリングプリロード調整機構。減衰調整はついていない。



36E
¥70,350
お問合せ ☎

最もコンパクトな36mm径ピストン内蔵ツインショック。公道から公道までで実用で安定した減衰力を発揮する。3段階カム式スプリングプリロード調整機構。

36PRCLBイエロー/ブラック
¥135,450
お問合せ ☎

別体式リザーバータンクを備えた36mm径ピストン内蔵のフルアジャスタブルタイプ。ガスとオイルを隔てるフリーピストンリザーバータンクに内蔵。キャプチャーシヤンやエアレーションを防止すると共に、高い耐久性を誇る。イエローとブラックのスプリングをチョイス可能。



POGONITE
フロントスプリング
¥12,600
お問合せ ☎



本にもなったプログレスプレートのスポーツスター専用スプリング。

HARLEY-DAVIDSON
ローサスペンション・フォークキット
¥48,500
お問合せ ☎



ノーマルに換装すると、フォークが約51mm短くなる。ショートスタンド付き。

SUNDANCE
フロントフォークニシナルアジャスター
¥20,790
お問合せ ☎



無段階調整式で、基面や走行状況に応じて適切にセッティングが可能。

Edgar
リアローダウンブラケット
¥10,290
お問合せ ☎



ノーマルショックのまま、リアを30mm下げられる。

MOTOR STAGE
ローダウンキット
¥9,800
お問合せ ☎



50年モデル以降は32mm、90年以前のモデルは23mmダウン可能。

KUMA
ロワリングKIT
¥10,500
お問合せ ☎



ノーマルサスペンションを使ったまま、車高を下げるためのキット。

HARLEY-DAVIDSON
H-Dフォークオイル
¥1,000
お問合せ ☎



タイプ別とタイプ別があり、スポーツスターにはタイプ別を使用。475ml入り。

ブレーキ

Brake

ブレーキがきまれば
気持ちよさも倍増する。

HARLEY-DAVIDSON
デュアルディスクブレーキキット
¥109,000
お問合せ ☎



303を、XL1200Rと同様のダブルディスクに換えるためのキット。

HARLEY-DAVIDSON
デュアルディスクブレーキキット
¥91,400
お問合せ ☎



ワイヤレスブレーキケーブルは、豪華には高級感あるケーブル。ワイヤレスブレーキケーブルは、豪華には高級感あるケーブル。

MSUMI
11.5インチ W10ローター
¥54,800
お問合せ ☎



W10ホイールとマッチしたデザイン。インナーは白と黒アルミの2種類がある。

MSUMI
W10スポークローター(320mm)
¥54,600
お問合せ ☎



W10ホイールとマッチしたデザイン。インナーは白と黒アルミの2種類がある。

MSUMI
303mm 11.5インチ W10ローター(320mm)
¥46,200
お問合せ ☎



10本アルミローターにマッチするデザイン。ゴールドアルミは1,000円増し。

MSUMI
11.5インチ 5スターローター
¥52,500
お問合せ ☎



5スターレーシングホイールにマッチするデザイン。白と黒アルミがある。

HARLEY-DAVIDSON
ビビッドブラックフローティングブレーキローター
¥30,500
お問合せ ☎



高級鋼ステンレス・アクターをスチール・インナーにリベット止め。



ESTIMATE SHEET

- フェルタンク: XL1200C純正
- ワークス黒ペイント+タンクデカール
- エアクリナローD3モダAのスポーツスター
- オプショナカバー
- FRフンダー: ワークス黒ペイント
- FRショック: ワークス黒ペイント(スプリングのみ)
- ハンドルバー: 日タイプXL1200R純正
- シート: P&Aオプショナシート施工

前正カテゴリーに掲載されているそれよりも、はるかにカンモンがいH-Dレインボーの1200R。シンプルながらカスタマイズだが、より良くイメージが変わった好例。

Here Comes **The Custom**

'05 XL1200R by HARLEY-DAVIDSON RAINBOW

スポーツモデルをよりスポーツモデルらしく見せるための提案。

取材協力: ハーレーダビッドソンレインボー 茨城県土浦市永原1059-6 TEL 029-822-8686 <http://www.rainbow-nc.jp/>

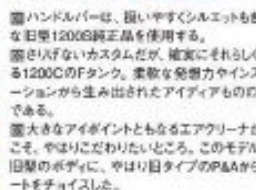
'04モデルより登場したXL1200R。そのたまたまはスポーツ性が強調されたもので、スポーティな走りを好む層に人気を博した。だが、そこに一石を投じたのが、ディーラーながらもカスタムやレースに力を入れているH-Dレインボーの天田氏である。

このモデルのコンセプトは、'05モデルをベースに、見納車からフェルタンクを移植し、よりスポーティさを高めようとしたというもの。その兄弟車とは、XL1200C。こちらのタンクのほうが、スポーツモデルのRに適合されたタンクよりも、よりスポーティに見えるだろうと判断したからだ。そして、そのもくろみは見事に的中したというわけだ。

またこのタンクを装着することによって、ガソリン容量は12.9Lから17.4Lに増し、ビッグワイン系と共にツーリングに出かけたとしても、給油回数はさほど変わらなくなり、という利点さえも生み出した。

また、カラーリングとデカールはワークスのXR750を模倣することによって、よりホンモノ感を漂わせることに成功している。

さらにエアクリナロー旧モデルのものを使用し、トータル的なスポーティさを追求した結果、スタンダード的であるにも関わらず、ワークス然としたルックスは、発するオーラが違うようにも思えてしまう。このあたりの高い完成度は、経験豊富な天田氏の上質なプロデュースの賜といえる。



■ハンドルバーは、扱いやすくシルエットも旧車1200C純正品を使用する。際どいカスタムだが、確実にそれらしく1200CのFタンク。柔軟な発振力やインジェクションから生み出されたアイデアもののである。

■大きなアイポイントとなるエアクリナローこそ、やはりこだわりたいところ。このモデル旧車ボディに、やはり旧タイプのP&Aシートをチョイスした。

■シートも写真ではP&Aの純正品が使用されているが、現在は既製のオリジナルシートを断とのこと。ぜひ期待したい。

■FRショックはストックとしながらも、スプリングペイントすることによって、ルックスを向上している。ローコストでイメージをアップさせられる好例だ。

■ルックスや空気感を良くした代りにどこかガソリンがベースモデルの1200Rより50%近く重くなる。これは大きな利点といえる。